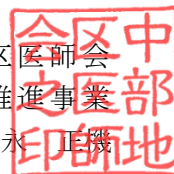


医療・介護従事者の皆様

一般社団法人中部地区医師会  
在宅医療・介護連携推進事業  
副会長 老人保健担当理事 末永 正博



令和 4 年度 中部地区 12 市町村 在宅医療・介護連携推進事業  
急変時対応多職種研修会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げますと共に、平素より在宅医療・介護連携推進事業へのご理解を賜り感謝申し上げます。

急変時における医療・介護連携の課題として、「在宅で最期まで療養を希望していたが病状が急変した際に本人の意思に沿わず救急搬送されてしまう」「搬送時の連携の取りづらさ」が挙げられています。当事業では、これら課題の解決の一助となるよう、令和 3 年度に沖縄県中部地区の現状把握や、多職種による検討会議を実施し、“急変時における各関係機関の連携体制構築に向けた心得”を策定しました。

本研修は、沖縄県中部地区の救急連携に関する現状や課題等の共有、急変時における各関係機関の役割や専門性、ACP、連携方法等の理解促進を図る事を目的としています。

つきましては、業務ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、参加ご希望の方は、3月3日(金)までに、下記 QR コードまたは当センターHPのお知らせページよりお申込みいただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

急変時対応多職種研修会  
「事例を通して考える 段階に応じた ACP と多職種連携  
～その人が、その人らしく、いられるために～」

日 時：令和 5 年 3 月 9 日（木）19：00～21：00

開催方法：オンライン（Zoom ミーティング）

主 催：一般社団法人 中部地区医師会（うるま市、沖縄市、宜野湾市、金武町、宜野座村、恩納村、北谷町、嘉手納町、読谷村、西原町、中城村、北中城村委託事業）

対 象：中部地区の医療・介護従事者 等

参加費：無料

研修内容：●急変時の患者・利用者支援に関わる各職種の登壇者による事例発表

●グループワーク

●沖縄県の現状／令和 3 年度活動報告および心得について

研修関係者：別紙チラシ参照。

申込み方法：下記 QR コードを読み込み、必要事項をご記入の上お申し込みください。

ホームページ QR



参加申込み QR



在宅ゆい丸センター

一般社団法人 中部地区医師会  
在宅医療・介護連携推進事業

TEL：098-936-8112

FAX：098-936-8207



事例を通して考える



# 段階に応じたACPと多職種連携

～その人が、その人らしく、いられるために～

## ●開催日時

令和5年**3月9日**（木）**19：00～21：00**

参加費無料

内 容：●急変時の患者・利用者支援に関わる  
各職種の登壇者による事例発表

●グループワーク

●沖縄県の現状 / R3活動報告および心得について

挨拶：末永正機氏（中部地区医師会 / 副会長・老人保健担当理事）

座 長：山入端浩之氏（ファミリークリニックきたなかぐすく / 在宅医）

登壇者：友利隆一郎氏（中部徳洲会病院 救急科 / 救急医）

松田温氏（沖縄市消防本部 泡瀬出張所 / 救急救命士）

奥間裕次氏（おくまクリニック / 外来 & 在宅医）

山内洋勝氏（ふれあい介護センター / ゼネラルマネジャー）

新垣俊氏（介護支援センターさんだん花 / ケアマネジャー）

## ●対象

中部地区の医療・介護従事者 等

## ●開催方法

オンライン（Zoomミーティング）

## ●参加方法

下記QRコードから必要事項をご記入の上お申し込みください



## 在宅ゆい丸センター

一般社団法人 中部地区医師会  
在宅医療・介護連携推進事業



← 参加申し込み